

新中学校、田川東中・田川西中で 初めての入学式が行われました

両校とも「生徒主体の学校づくり」を がんばっています！

新中学校の田川東中学校と田川西中学校の入学式が4月11日に執り行われ、真新しい制服を着た新入生（田川東中は196名、田川西中は176名）が入学しました。

入学式では、田川東中の佐藤校長、田川西中の岡本校長がそれぞれ、新中学校をどのような学校にしたいか生徒たちに伝えました。両校長の式辞を一部紹介します。

田川東中学校



「全ての生徒にとって自分の成長や可能性を感じる学校」、「みんなが“夢”を持つことができ、それを語ることができ、互いの夢を応援できる学校」を目指すということ。そして、「自分の夢に挑戦できる中学生になってほしい、それが可能な学校を創っていきます！」という内容でした。



▲佐藤校長

田川西中学校



「高い志を持ち、未来を創る生徒の育成と新たな歴史と伝統創りを行う学校」のためのキーワードとして、3つの『C』、Challenge（挑戦）、Change（変化）、Create（創造）の紹介があり、最後に「自分および他者の命と尊厳を大切にしてほしい」という内容でした。



▲岡本校長

新中学校が無事に開校し、入学式を迎えられたのは、保護者のみなさまをはじめ、地域のみなさま、教職員、学校作りに関わっていただいた企業のみなさまなどから、たくさんの御支援・御協力をいただいたおかげです。

新しいスタートを切った新中学校を教育委員会も全力で支えていきますので、みなさんの熱い応援、よろしく願います。